

番号	43	酒井東土地改良事業 竣工之碑 昭和 48 年完工 鳥栖市土地改良区 理事長 木村松次書		
所在地		鳥栖市酒井東町		
災害別		日本住血吸虫病 水害		
目的別		記念碑	建立年	昭和 6 2 年 2 月
特記事項				



日本住血吸虫病対策の一環として、筑後川流域では圃場整備や土地改良事業等が行われた。これは、鳥栖市酒井東町にある土地改良事業竣工碑である。酒井東町では昭和 28 年



国土地理院電子国土 Web

(1953) の水害復旧記念碑が地区内の神社に建立されているように、水害常襲地帯でもあったが、同時にミヤイリガイの生息地でもあった。このためミヤイリガイの生息を妨げるよう水路等をコンクリート三面張に整備するなどの対策が事業の中で行われた。

「昭和 43 年 高速道関連事業として着工された土地改良事業は曲がりくねった蓮原川と道路大小様々なクリークに囲まれた狭い農地を鳥栖東部 384 町の内

酒井東88町の見事な圃場にして昭和48年に完工した

常襲水害地の汚名を返上し日本住血吸虫病を撲滅し農業の近代化と生産性の向上に大きな功績を残した。 昭和61年2月吉日」

